

### ★人工知能と知識処理研究会 (AI)

専門委員長 松原繁夫 副委員長 菅原俊治・峯 恒憲  
幹事 片上大輔・服部宏充

### ★サービスコンピューティング研究会 (SC)

専門委員長 村上陽平 副委員長 石川冬樹・細野 繁  
幹事 田仲正弘・井垣 宏

日時 8月9日(金) 14:20~16:25

会場 国立情報学研究所 12F 会議室 (千代田区一ツ橋 2-1-2. 東京メトロ半蔵門線/都営地下鉄三田線・新宿線:神保町, A8 出口. 東京メトロ東西線:竹橋, 1b 出口徒歩 3~5 分. <http://www.nii.ac.jp/about/access/>)

議題 Linked Data, Linked Service, 一般

- Multi-media Recommendation Based On A Dynamically Re-definable Ontology ○Yu-Hsiang Lin (AIZU Univ.)・Rung-Ching Chen (CYUT Univ.)・Qiangfu Zhao (AIZU Univ.)
- Feature extraction for detecting manipulation online review ○Ching-Yun Hsueh (AIZU Univ.)・Long-Sheng Chen (CYUT Univ.)・Qiangfu Zhao (AIZU Univ.)
- 機械部品の RDF データベースを基にしたマッシュアップアプリケーション ○江上周作・清水宏泰・谷口祥太・藤井章博 (法政大)
- NICT サイエンスクラウド: 科学データの RSS を用いたクローリングと Linked Open Data に向けた取り組み ○村田健史・渡邊英伸 (NICT)・鶴川健太郎 (セック)・山本和憲・是津耕司 (NICT)

◎13:00~14:20, 16:30~18:30 に人工知能学会:セマンティック Web とオントロジー研究会が連続して開催されます。

☆AI 研究会

【問合先】

AI 研究会幹事 E-mail: ai-staff@mail.ieice.org

### ★短距離無線通信研究会 (SRW)

専門委員長 加藤修三 副委員長 加藤正文・原田博司  
幹事 田野 哲・溝口匡人 幹事補佐 沢田浩和・温 允

日時 8月19日(月) 10:20~16:50

会場 芝浦工業大学豊洲キャンパス (江東区豊洲 3-7-5. 東京メトロ有楽町線:豊洲駅, 1c または 3 番出口から徒歩 7 分. [http://www.shibaura-it.ac.jp/about/campus\\_toyosu.html](http://www.shibaura-it.ac.jp/about/campus_toyosu.html) TEL [03] 5859-8252 久保田周治)

議題 WLAN 関連技術, 一般

- [招待講演] oneM2M の標準化動向 調整中
  - [招待講演] ECHONET Lite のサービス事例と M2M 無線通信に求められる要件 足立崇彰 (パソニック)
- 午後
- 無線 LAN OFDM 用符号化多値変調の一検討 ○中橋敏孝・久保田周治 (芝浦工大)
  - DSSS 型 O-QPSK における狭帯域干渉抑圧時の誤り訂正効果の検討 ○大塚 翔・久保田周治 (芝浦工大)

- DSSS 型 O-QPSK における同一チャネル環境下での複数データ一括受信の検討 ○工藤一馬・久保田周治 (芝浦工大)
- 通信における時間同期と周波数同期の分離可能性条件 香田 徹・○實松 豊 (九大)・合原一幸 (東大)
- センサ協調ビーム形成法における適応送信手法による受信特性改善効果 ○別府多久哉・藤田将大・富里 繁・田野 哲・秦 正治 (岡山大)
- [パネル討論] M2M ネットワークの課題 ○加藤正文 (富士通研)・足立崇彰 (パソニック)・山崎徳和 (KDDI)

☆SRW 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月21日(月) NICT (YRP) [8月16日(金)] テーマ: Network, MAC, Adhoc 関連技術, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

沢田浩和 (NICT)  
TEL [046] 847-5055, FAX [046] 847-5011  
E-mail: srw-sec@mail.ieice.org

### ★信号処理研究会 (SIP)

専門委員長 澤田 宏 副委員長 梶川嘉延・宝珠山 治  
幹事 木下慶介・西浦敬信 幹事補佐 辻川剛範

日時 8月29日(木) 13:30~17:50  
30日(金) 10:20~14:20

会場 東京農工大学小金井キャンパス繊維博物館 ([http://www.tuat.ac.jp/basic\\_information/access/koganei/campus\\_map/index.html](http://www.tuat.ac.jp/basic_information/access/koganei/campus_map/index.html))

議題 画像処理技術, 一般 (音声音響・通信・学習・実現システム・基礎等)

29日 画像処理 I

- 動画画像信号の時空間 3 次元処理における特異性一視知覚信号処理工学の礎一 吹抜敬彦 (イムビ研)
- LDR 画像間の相関を利用した HDR 画像のノイズ除去 ○秋山瑞仁・張 熙 (電通大)
- Vectorial Total Variation via Weighted Nuclear Norm Characterization ○Shunsuke Ono (Tokyo Inst. of Tech.)・Takamichi Miyata (Chiba Inst. of Tech.)・Isao Yamada (Tokyo Inst. of Tech.)
- 数値シミュレーションに基づく PRNU ノイズを用いた撮影カメラ識別手法の信頼性評価 ○富岡洋一・伊藤雄哉・北澤仁志 (東京農工大)

基礎信号処理

- Multikernel adaptive filtering based online model selection and its adaptivity ○Ryu-ichiro Ishii (Niigata Univ.)・Masahiro Yukawa (Keio Univ.)・Shigenobu Sasaki (Niigata Univ.)
- 多目的最適化におけるパレート集合の再構成法 ○池田和司・本谷 玲 (奈良先端大)
- 脳波クラス分類のための疎性による能動的データ選択法 ○田中聡久 (東京農工大)・富田高規 (東工大)・東 広志 (東京農工大)
- Conjugate gradient method for orthogonal matrix optimization using Cayley transform Gen Hori (Asia Univ.)

## 招待講演

9. [招待講演] 未定 小畑秀文 (国立高等専門学校機構)

### 30日午前 信号処理一般

1. GAによる近接最適性原理に基づくCSD係数FIRフィルタ設計  
○今泉拓也・陶山健仁 (東京電機大)
2. PSOによるIIRフィルタ設計における局所解停留回避の一検討  
○西村勇司・陶山健仁 (東京電機大)
3. 線形半無限計画法によるFIRフィルタ設計における再最適化適用の検討  
○榊原昇太・陶山健仁 (東京電機大)
4. 減衰窓を用いた主一般化固有ベクトル追跡による適応音響ビームフォーミング  
○塩野光瑛・田中聡久 (東京農工大)
5. 2マイクロホンの指向性制御による音源分離の一提案  
○青木繁治・陶山健仁 (東京電機大)

### 30日午後 画像処理II

6. 高速重複変換のDCTリフティング分解  
○鈴木大三・工藤博幸 (筑波大)
7. フラッシュ画像のテクスチャ成分を用いたコントラスト強調  
○馬場達也・松岡諒 (北九州市大)・小野峻佑 (東工大)・白井啓一郎 (信州大)・奥田正浩 (北九州市大)
8. L2, 1 mixed norm ball projection and its application to image denoising problem  
Takamichi Miyata (Chiba Inst. of Tech.)
9. 二進係数に基づくコサイン・サイン変調フィルタバンクの設計  
○京地清介 (北九州市大)・鈴木大三 (筑波大)・田中雄一 (東京農工大)

◆IEEE Signal Processing Society Japan Chapter 共催

### [問合せ先]

木下慶介 (NTT) E-mail: kinoshita.k@lab.ntt.co.jp

## ★アンテナ・伝播研究会 (A・P)

専門委員長 新井宏之 副委員長 長 敬三

幹事 高橋 徹・榊原久二男 幹事補佐 道下尚文

日時 8月29日 (木) 13:00~17:15

30日 (金) 9:30~16:15

会場 横須賀市勤労福祉会館ヴェルクよこすか第一会議室 (横須賀市日の出町1-5. 京浜急行:横須賀中央駅から徒歩5分.  
<http://www.cs-yokosuka.com/werk/index.html> TEL [046] 841-3810 (内線3377) 道下尚文)

議題 メタマテリアル, 一般

29日

1. 複数トランスミッタレーを用いた電波伝搬環境改善に関する検討  
○高橋雄太・本間尚樹 (岩手大)
2. 実時間遅延を用いるフェーズドアレーアンテナにおける空間を介した遅延時間差の推定  
○丸山貴史・山口 聡・高橋 徹・宮下裕章 (三菱電機)

### オーガナイズドセッション「メタマテリアル」

3. 速波遅波混成モードメタマテリアルリッジ導波路の導波路波長の簡易計算法とアレーアンテナの設計  
○桐野秀樹 (パナソニックヘルステック)・小川晃一 (富山大)
4. 非相反メタマテリアルとその応用 上田哲也 (京都工繊大)
5. Non-Foster回路を用いたリアクタンス特性の制御  
○堀井康史・金子卓也・高木渉吾・松原里紗 (関西大)

チュートリアル講演

6. [チュートリアル講演] 変換電磁気学の基礎  
○真田篤志・永山 務 (山口大)

## IEEE AP-S Japan Chapter 特別講演

7. [特別講演] 電磁界シミュレーションが明かすアンテナ特性 (口頭発表) 山田吉英 (防衛大)

### 30日午前 オーガナイズドセッション「メタマテリアル」

1. 層間結合を考慮した二層パッチ型AMCの等価回路解析  
○久世竜司・堀 俊和・藤元美俊 (福井大)・関 卓也・佐藤啓介・大島一郎 (電気興業)
2. AMC反射板付ダイポールアンテナの反射板の最適ユニットセル配置範囲  
○村上靖宜・堀 俊和・藤元美俊 (福井大)
3. ループ素子で構成した周波数選択性反射板付ダイポールアンテナ  
長 敬三 (千葉工大)

### A・P 研

4. アンテナを集中配置したMIMOセンサの検出特性評価  
○本間尚樹 (岩手大)・西森健太郎 (新潟大)・佐藤宏明・恒川佳隆 (岩手大)
5. MIMO-OFDM信号を用いたMIMOセンサの実験評価  
○牛木敬太・西森健太郎 (新潟大)・本間尚樹 (岩手大)・牧野秀夫 (新潟大)

### 30日午後 オーガナイズドセッション「メタマテリアル」

6. Recent Progress in Electromagnetic Modeling of Metamaterials  
Toru Uno (Tokyo Univ. A & T)
7. 球状負誘電率メタマテリアル殻で覆われた小形ダイポールアンテナ  
○毛利克也・道下尚文・山田吉英 (防衛大)
8. マッシュルームメタ表面の異常吸収特性  
○永井翔太郎・真田篤志・久保 洋 (山口大)
9. ランダム配列構造を用いたメタマテリアルによるRCS低減効果の検討  
○北川真也・高萩和宏・原崎亜紀子 (防衛省)・千葉英利 (三菱電機)

### A・P 研

10. Diffraction of an electromagnetic plane wave by a thick rectangular hole—Evaluation of the transmission coefficient for oblique incidences—  
○Hirohide Serizawa (Numazu National Col. Tech.)・Kohei Hongo
11. 少数バラクタで電波透過遮断切替するための基礎検討  
○飯草恭一・原田博司 (NICT)
12. 負荷変調を用いたプライマリ・セカンダリシステム間干渉制御法  
○伊藤拓真・本間尚樹・寺崎圭祐 (岩手大)・西森健太郎 (新潟大)・恒川佳隆 (岩手大)

◆新学術領域電磁メタマテリアル, メタマテリアル第187委員会, IEEE AP-S Japan Chapter 共催

◎29日研究会終了後に懇親会を開催致しますので, 奮って御参加下さい。

☆A・P研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月12日 (木), 13日 (金) NHK 技研 [締切済] テーマ: マイクロ波ミリ波, 一般

10月3日 (木), 4日 (金) 金沢大サテライトプラザ [8月10日 (土)] テーマ: 測定, 一般

11月21日 (木), 22日 (金) 松江テルサ [9月9日 (月)] テーマ: アダプティブアンテナ, 等化, 干渉キャンセラ, MIMO, 無線通信, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

### [問合せ先]

榊原久二男 (名工大)

E-mail: ap\_ac-secretary@mail.ieice.org

### ★電子部品・材料研究会 (CPM)

専門委員長 高野 泰 副委員長 野毛 悟  
幹事 圓佛晃次・佐藤知正 幹事補佐 小館淳一・岩田展幸

日時 8月1日(木) 13:30~16:25  
2日(金) 9:20~11:35

会場 釧路生涯学習センターまなぼと幣舞(釧路市幣舞(ぬさ  
まい)町4-28. JR 釧路駅から徒歩20分. JR 釧路駅からタク  
シー約5分. JR 釧路駅からバスでくしろバス停留所「釧路三  
慈(さんじ)会病院」下車徒歩1分. 釧路空港からバスで阿寒  
バスにて約45分, MOO(ムー)バスターミナル下車徒歩5  
分. <http://www.kushiro-bunka.or.jp/manabo/koutuuannai.html> TEL [0154] 41-8181(会場) 武山真弓

議題 電子部品・材料, 一般

1日

1. 高効率太陽電池の研究開発動向と今後の展望  
山口真史(豊田工大)
2. 超高効率多接合太陽電池の実現に向けた GaAsN 太陽電池の  
高効率化 ○池田和磨・小島信晃・大下祥雄・  
山口真史(豊田工大)
3. 原子層エピタキシー法を用いた超高効率多接合型太陽電池用  
材料(In)GaAsNの開発 ○鈴木秀俊・原口智宏・  
山内俊浩・福山敦彦・碓 哲雄(宮崎大)
4. Si 基板表面炭化による Cubic-SiC 膜形成機構の考察  
○渡邊幸宗・上村喜一(信州大)
5. 高精度ロータリーエンコーダの開発 ○藤本高志(TSC)・  
上村喜一(信州大)
6. 横方向電界放出型ランプにおけるカソード電極での CNT の  
利用 ○三浦 悠・佐藤知正・平手孝士(神奈川大)
7. スパッタ法による上部電極膜の作製が有機 EL 素子の動作特  
性に及ぼす影響 ○星 陽一・小林信一・  
内田孝幸(東京工芸大)・清水英彦(新潟大)
8. Al 及び Al<sub>3</sub>Nb 薄膜による化学的に不活性な界面の形成  
○野矢 厚・武山真弓(北見工大)

2日

1. 単層カーボンナノチューブ品質向上を目指したコールドウ  
オール化学気相成長装置の基板ヒーター開発 津田悠作・  
相良拓実・山川健一・吉田圭佑・岩田展幸・  
○山本 寛(日大)
2. ZnO 系透明導電薄膜の作製と評価 ○野毛 悟・  
小西顕太郎(沼津高専)
3. 触媒反応生成高エネルギー H<sub>2</sub>O を用いてサファア基板上に成  
長した ZnO エピタキシャル膜の結晶構造 山口直也・  
竹内智彦・大橋優樹・中村友紀・永富瑛智・玉山泰宏・  
○安井寛治(長岡技科大)
4. Mg 薄膜への添加金属による調光ミラー特性の検討  
○清水英彦・跡部雅富・下田竜也・小林和希・岩野春男・  
川上貴浩(新潟大)
5. シリコン貫通ビアに適用可能なナノ結晶組織を有する HfN<sub>x</sub>  
膜のバリエーション特性 ○佐藤 勝・武山真弓(北見工大)・  
青柳英二(東北大)・野矢 厚(北見工大)
6. Cu/Si コンタクトにおける TaWN<sub>3</sub> 合金膜のバリエーション特性

○武山真弓・佐藤 勝・野矢 厚(北見工大)

☆CPM 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

8月29日(木), 30日(金) サンリフレ函館〔締切済〕テ  
マ: 光部品・電子デバイス実装技術・信頼性, 及び一般  
10月8日(火) 機械振興会館〔締切済〕テーマ: 光記録技  
術・電子材料, 一般

### ★フォトリソネットワーク研究会 (PN)

専門委員長 坂野寿和  
副委員長 荒木壮一郎・戸出英樹・大木英司  
幹事 長谷川 浩・荒川伸一 幹事補佐 品田 聡・釣谷剛宏

日時 8月8日(木) 13:00~17:20  
9日(金) 9:00~14:30

会場 北海道大学大学院情報科学研究科 A13 講義室(札幌市北  
区北14条西9丁目. <http://www.ist.hokudai.ac.jp/access/>  
齊藤晋聖)

議題 フォトリソネットワーク関連技術, 一般

8日

1. 光 L2 スイッチネットワークにおける時刻配信型のタイムス  
ロット同期方式の評価 ○服部恭太・中川雅弘・君島直樹・  
片山 勝・三澤 明(NTT)
2. 分散管理光 CDM ネットワークの階層型論理トポロジ復旧手  
法 ○福田達也・馬場健一・下條真司(阪大)
3. フロー階層構造に着目したインターネットトポロジーの成長  
過程の分析 ○中田 侑・荒川伸一・村田正幸(阪大)
4. Single-pump, tunable wavelength converter based on PPLN  
waveguides designed by the layer peeling algorithm  
○Andre Albuquerque (IT)・Benjamin Puttnam (NICT)・  
Miguel Drummond (IT)・Satoshi Shinada (NICT)・  
Rogerio Nogueira (IT)・Naoya Wada (NICT)
5. Over 80 dB Uplink Loss Budget of GE-PON System Using 3-  
cascaded 1.3 μm SOAs ○Yasuyuki Kado (Osaka Univ.)・  
Susumu Kinoshita (Fujitsu Labs.)・  
Satoshi Shimizu (NICT)・Claudio Porzi (Osaka Univ.)・  
Naoya Wada (NICT)・Akihiro Maruta・  
Ken-ichi Kitayama (Osaka Univ.)

6. [招待講演] Y-00 光通信量子暗号とその光通信システム応  
用 二見史生(玉川大)
7. [招待講演] 自由曲面光学を用いたマルチコアファイバ光結  
合方式の提案 高橋浩一(オリンパス)

9日午前

1. WDM ネットワークにおける自己組織型仮想網制御の振る舞  
いの評価 ○大場斗士彦・荒川伸一・小泉佑揮・  
村田正幸(阪大)
2. 光 L2 スイッチネットワークにおける高速帯域再割当を実現  
するパス帯域割当アルゴリズムの提案 ○中川雅弘・  
服部恭太・君島直樹・片山 勝・三澤 明(NTT)
3. トランスペアレント光網における波長デフラグアルゴリズム  
○門畑顕博・田中貴章・犬塚史一・渡辺 篤・  
平野 章(NTT)
4. Polarization Diversity Coherent Receiver for Self-Homodyne  
Detection of Polarization-Multiplexed Pilot Tone Signals  
○Ruben S. Luis・Benjamin J. Puttnam・

Jose Manuel D. Mendinueta・Jun Sakaguchi・  
Satoshi Shinada (NICT)・Moriya Nakamura (Meiji Univ.)・  
Yukiyoishi Kamio・Naoya Wada (NICT)

5. Fast Equalizer Kernel Initialization for Coherent PDM-QPSK  
Burst-mode Receivers Based on Stokes Estimator

○Jose Manuel Delgado Mendinueta・Benjamin J. Puttnam・  
Ruben S. Luis・Satoshi Shinada・Naoya Wada (NICT)

6. 光パケット／光パス統合ネットワークへ適応可能な小型軽量  
バースト光信号 EDFA の試作 ○白岩雅輝・淡路祥成・  
古川英昭・和田尚也 (NICT)

9 日午後 (13:15~)

7. 光統合ネットワークを用いた光パス・光パケット切替実験  
○荒川伸一・村田正幸 (阪大)

8. QoS に応じたパスを即時提供する光ネットワーク情報管理シ  
ステムのプロトタイプ実装 ○福島 昂・高田将司・  
谷川陽祐・戸出英樹 (阪府大)

9. OpenFlow プロトコルを用いた MPLS-TP/光空間スイッチマ  
ルチレイヤネットワーク制御実験 ○岡本 聡・高 山・  
菊田 洸・佐藤丈博・竹下秀俊・山中直明 (慶大)

☆PN 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

11 月 11 日 (月), 12 日 (火) 早大西早稲田キャンパス [9 月  
13 日 (金)] テーマ: IP バックボーンネットワーク,  
MPLS, GMPLS, フォトニックネットワーク及び一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

長谷川 浩 (名大)  
TEL [052] 789-4423, FAX [052] 789-3641  
E-mail: hasegawa@nuee.nagoya-u.ac.jp  
荒川伸一 (阪大)  
TEL & FAX [06] 6879-4542  
E-mail: arakawa@ist.osaka-u.ac.jp

★光通信システム研究会 (OCS)

専門委員長 水落隆司 副委員長 富澤将人  
幹事 乾 哲郎・斎藤恒聡

★光ファイバ応用技術研究会 (OFT)

専門委員長 富田 茂  
幹事 泉田 史・大塚健一郎 幹事補佐 山田裕介・大村真樹

◎本研究会は OCS 研究会と OFT 研究会の併催です。研究会資  
料は各研究会ごとに発行されます。

日時 8 月 22 日 (木) 14:00~17:30  
23 日 (金) 9:00~15:40

会場 北海道大学情報科学研究科棟 A21 講義室 (札幌市北区北  
14 条西 9 丁目。JR 札幌駅から徒歩 20 分。地下鉄南北線: 北  
12 条駅から徒歩 10 分。 <http://www.ist.hokudai.ac.jp/access/>  
TEL [011] 706-6542 齊藤晋聖)

議題 光ファイバケーブル・コード, 通信用光ファイバ, 光フ  
ァイバ線路構成部品, 光線路保守監視・試験技術, 接続・配線技  
術, 光ファイバ測定技術, 光コネクタ, ホーリーファイバ, 機  
能性光ファイバ, 光信号処理, 光ファイバ型デバイス, 光測定

第一種研究会開催案内

器, レーザ加工, ハイパワーレーザ光輸送, 光給電, 一般  
22 日

OCS-1. 導波路の誘電率揺らぎによる放射損失の計算—統計力学  
的方法— 狐崎直文 (青学大)

OCS-2. 同種接続損失を考慮した Aeiff 拡大型純シリカコアフ  
ァイバ ○平野正晃・川口雄揮・春名徹也・  
山本義典 (住友電工)

OCS-3. 超低損失, 高 FOM を有する長距離伝送用光ファイバ  
○春名徹也・平野正晃・田村欣章・河野健彦・大貫 聡・  
山本義典・小谷野裕史・佐々木 隆 (住友電工)

OCS-4. 全ファイバ型マルチモード光増幅器における長周期グ  
レーティングを用いた利得調整の検討 ○和田雅樹・  
坂本泰志・森 崇嘉・山本貴司・山本文彦 (NTT)

OCS-5. 動揺水面高さ及び水深測定に関する実験報告  
○吉井達也・山林由明 (千歳科技大)

OFT-6. 光を用いた水面センシングシステムにおける受光パ  
ワー波形特性 ○徳永星哉・北村 心・田山恵一・  
増田浩次 (鳥根大)

OFT-7. Characterization of Brillouin Scattering Properties in  
Erbium-Doped Optical Fibers with Different Erbium-Doping  
Concentrations ○Mingjie Ding・Neisei Hayashi・  
Yosuke Mizuno・Kentaro Nakamura (Tokyo Inst. of Tech.)

OFT-8. Resonance Wavelength Fluctuations Caused by Differ  
ent Discharge Conditions in Long-Period Fiber Gratings  
Fabricated by a Point-by-Point Arc Discharge Technique  
○Katsumi Morishita・  
Yuya Yamamoto (Osaka Electro-Comm. Univ.)

23 日午前

OFT-1. パルス相関法と位相検出器を用いる二重化伝送路間の  
広範囲・高精度な遅延差計測 ○井上雅晶・真鍋哲也・  
納戸一貴・本田奈月・片山和典 (NTT)

OFT-2. 周波数コーディングパルス列を用いた遠端反射ブリル  
アン利得解析によるスプリッタ下部測定技術 ○鬼頭千尋・  
伊藤文彦・高橋 央・戸毛邦弘 (NTT)

OFT-3. 心線対照用光検出コネクタ ○井上園美・増田有希・  
細川英俊・矢作雅司・平尾浩司 (SOC)

OCS-4. 太径マルチコアファイバの低損失融着技術  
○安間淑通・荒川葉子・高橋 中・竹永勝宏・  
松尾昌一郎 (フジカ)

OCS-5. MU コネクタ型マルチコアファイバファンアウトの開発  
○渡辺健吾・齋藤恒聡 (古河電工)・境目賢義・  
長瀬 亮 (千葉工大)・椎野雅人 (古河電工)

OCS-6. 空孔アシスト 2 段クラッド構造を用いた数モードマルチ  
コアファイバの提案 ○渡邊達彦・國分泰雄 (横浜国大)

23 日午後

OFT-7. 曲げによる漏洩光を利用したマルチコア光ファイバの  
軸回転調整 ○田中正俊・八若正義・藤巻洋介・  
谷口浩一 (三菱電線)

OFT-8. ファイババンドル型マルチコアファイバファンアウト  
の検討 ○阿部宜輝・鹿間光太・柳 秀一・高橋哲夫 (NTT)

OFT-9. MCF コネクタのコア位置精度と繰り返し再現性  
○境目賢義・長瀬 亮 (千葉工大)・渡辺健吾・  
齋藤恒聡 (古河電工)

OCS-10. IFDMA-PON システム用 ONU 変調処理回路の極座標  
表現を用いた省電力実装 ○石井健二・斧原聖史・秋山祐治・  
野田雅樹・野上正道・小口和海 (三菱電機)・吉田悠来・

丸田章博 (阪大)・水落隆司 (三菱電機)・北山研一 (阪大)  
OCS-11. Beyond 100G に向けた再構成可能トランスポンダにお  
ける容量可変収容技術 ○北村 圭・山田義朗・手島光啓・  
平野 章 (NTT)

OCS-12. Pre-dispersed mutual phase-conjugation scheme for  
fiber-nonlinearity mitigation in coherent optical communication  
systems ○Hongbo Lu・Kazuro Kikuchi (Univ. of Tokyo)

◆レーザー学会共催

◎22日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆OCS研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月24日(木), 25日(金) 門司港・海峡ロマンホール [8  
月12日(月)] テーマ:超高速伝送, 変復調, 分散補償技  
術, 超高速光信号処理技術, 広帯域光増幅, WDM技術, 受  
光デバイス, 高光出力伝送技術, 及び一般 (ECOC報告)

11月21日(木), 22日(金) 長岡技科大 [9月7日(土)]  
テーマ:光アクセスシステム・次世代PON, 地上・衛星放  
送システム, 衛星通信システム, CATVシステム, イーサ  
ネット, 伝送監視制御, 光ファイバケーブル・コード, 通信  
用光ファイバ, 光線路保守監視・試験技術, 光ファイバ測定  
技術, 地上・衛星放送関連デバイス・機器・設備, 家庭用受  
信デバイス・機器, ホーリーファイバ, 機能性光ファイバ,  
光ファイバ線路構成部品, 光回路部品, 周波数有効利用技  
術, 変復調技術, 電磁界解析及びシミュレーション技術, 無線・  
光伝送境界領域, 光ケーブル布設技術, 光ファイバ線路設計技  
術, 光ファイバ線路構成部品信頼性, 空間・可視光伝送, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

斎藤恒聡 (古河電工)

TEL [0436] 42-1725, FAX [0436] 42-9340

E-mail: [tsune@ch.furukawa.co.jp](mailto:tsune@ch.furukawa.co.jp)

◎OCS ホーム ページ: <http://www.ieice.org/~ocs/jpn-new/index.php>

◎OCS研究会では, 2007年より「光通信システム研究会 奨励  
賞」及び「光通信システム研究会 論文賞」を設立しました。  
毎年9月~翌年8月のOCS研究会に投稿した論文を対象に選  
考し, 翌年12月の光通信システムシンポジウムにて表彰しま  
す。詳しくはOCSホームページを御覧下さい

☆OFT研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月24日(木), 25日(金) エルトピア奈良 [8月5日  
(月)] テーマ:一般

11月21日(木), 22日(金) 長岡技科大 [9月7日(土)]  
テーマ:光アクセスシステム・次世代PON, 地上・衛星放  
送システム, 衛星通信システム, CATVシステム, イーサ  
ネット, 伝送監視制御, 光ファイバケーブル・コード, 通信  
用光ファイバ, 光線路保守監視・試験技術, 光ファイバ測定  
技術, 地上・衛星放送関連デバイス・機器・設備, 家庭用受  
信デバイス・機器, ホーリーファイバ, 機能性光ファイバ,  
光ファイバ線路構成部品, 光回路部品, 周波数有効利用技  
術, 変復調技術, 電磁界解析及びシミュレーション技術, 無線・  
光伝送境界領域, 光ケーブル布設技術, 光ファイバ線路設計技  
術, 光ファイバ線路構成部品信頼性, 空間・可視光伝送, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

大村真樹 (住友電工)

TEL [045] 853-7167, FAX [045] 851-1565

E-mail: [ohmura@sei.co.jp](mailto:ohmura@sei.co.jp)

◎OFT研究会では, 2011年1月より「奨励賞」, 「学生奨励賞」  
を新設しました。一般講演の中から選定しますので, 積極的な  
御投稿をお願い致します。

◎選奨規定については, OFT ホームページを参照下さい。

<http://www.ieice.org/cs/oft/jpn/>

★信頼性研究会 (R)

専門委員長 木村光宏 副委員長 馬渡宏泰

幹事 安里 彰・岡村寛之

幹事補佐 田村信幸・マラット ザニケエフ

★機構デバイス研究会 (EMD)

専門委員長 長谷川 誠 副委員長 関川純哉・久我宣裕

幹事 服部康弘・阿部宜輝 幹事補佐 上野貴博

★電子部品・材料研究会 (CPM)

専門委員長 高野 泰 副委員長 野毛 悟

幹事 圓佛晃次・佐藤知正 幹事補佐 小館淳一・岩田展幸

★光エレクトロニクス研究会 (OPE)

専門委員長 山田博仁 副委員長 鈴木扇太

幹事 橋本俊和 幹事補佐 荒川太郎・中川剛二

★レーザ・量子エレクトロニクス研究会 (LQE)

専門委員長 松尾慎治 副委員長 近藤正彦

幹事 田中 有・有賀 博

日時 8月29日(木) 9:00~18:35

30日(金) 9:00~17:20

会場 サンリフレ函館 (函館市大森町2-14. <http://www.city-hakodate.hokkaido.jp/keizai/roudou/s-refre/index.html>)

議題 光部品・電子デバイス実装技術・信頼性, 及び一般

29日午前

1. 半導体レーザの広帯域周波数雑音を利用した物理乱数の高速生成  
○近藤亮信・前原進也 (新潟大)・土井康平 (東北学院大)・新井秀明・水谷直博・佐藤 孝・坂本秀一・大平泰夫・大河正志 (新潟大)
2. 半導体レーザの周波数雑音特性を用いた物理乱数生成の検討—発振周波数狭帯化が物理乱数に及ぼす影響に関する研究—  
○古川元一・斎藤高大・酒井翔太・新井秀明・前原進也・佐藤 孝 (新潟大)・土井康平 (東北学院大)・大河正志・坂本秀一・大平泰生 (新潟大)
3. 半導体レーザの周波数雑音特性を応用した光距離計測の検討  
○清水直弥・前原進也 (新潟大)・土井康平 (東北学院大)・新井英明・佐藤 孝・大河正志・大平泰生・坂本秀一 (新潟大)
4. 直接変調を用いた半導体レーザの発振周波数の安定化とその応用  
○松木航平・二文字俊哉・塚本翔也・佐藤 孝・大河正志 (新潟大)
5. InP基板上 type II InAs/GaSb 超格子を用いた中赤外センサ  
○三浦広平・猪口康博 (住友電工)・河村裕一 (阪府大)
6. チップ間光インターコネクタに向けた Si 基板上ハイブリッド集積光源の低消費電力動作実証  
○羽鳥伸明・

- 清水隆徳 (PETRA)・岡野 誠 (産総研)・石坂政茂・山本剛之・賣野 豊 (PETRA)・森 雅彦 (産総研)・中村隆宏 (PETRA)・荒川泰彦 (東大)
7. フリップチップ実装 EADFB レーザアレイモジュールの低クロストーク・広帯域動作 ○金澤 慈・藤澤 剛・高畑清人・大木 明・伊賀龍三・石井啓之 (NTT)

29 日午後 (12:45~)

8. [招待講演] ユビキタスネットワーク社会における水産業  
和田雅昭 (公立はこだて未来大)
9. [招待講演] 光通信用高耐湿性光学接着剤の開発—寿命, 偏波依存性損失抑制特性及びハイパワー耐性—  
○三田地成幸 (東京工科大)・木村和資 (横浜ゴム)
10. 樹脂固定技術による高信頼性フルバンドチューナブルレーザモジュールの開発 ○有賀麻衣子・菅谷俊雄・秋月一能・中島康雄・新子谷悦宏・木村俊雄 (古河電工)
11. MTP/PIE 技術の検討 ○竹崎元人 (白山製作所)・長瀬 亮 (千葉工大)
12. BOF を用いた光ファイバセンサによる圧力測定 (2)  
○松田健太郎・長瀬 亮 (千葉工大)
13. HPCF コネクタの接続損失に関する研究 ○飯久保忠久・長瀬 亮 (千葉工大)
14. 準静電界センシングによる LSI 内部構造の評価  
○眞田 克 (高知工科大)・伊藤誠吾 (こが電子工房)
15. [依頼講演] 915 nm 半導体レーザーの高出力化における窓構造とその特性 ○吉田治正・森田剛徳・長倉建人・鳥井康介・高氏基喜・前田純也 (浜松ホトニクス)
16. 選択注入機構 1.9 THz 量子カスケードレーザの高温動作  
○佐々木美穂・林 宗澤・平山秀樹 (理研)
17. 電流狭溝溝を有するフォトニック結晶レーザ  
○武田浩司・佐藤具就・碓塚孝明・新家昭彦・野崎謙吾・谷山秀昭・納富雅也・長谷部浩一・松尾慎治 (NTT)
18. 高光損傷耐性位相変調器集積化 PPLN 導波路を用いた位相感応増幅器の低雑音動作 ○圓佛晃次・梅木毅行・遊部雅生・竹ノ内弘和 (NTT)
19. 4.6 μm 帯差周波光源を用いた植物栽培時に発生する N<sub>2</sub>O のその場測定用ガス検出システム ○登倉明雄・遊部雅生・圓佛晃次 (NTT)・吉原利一・橋田慎之介 (電中研)・竹ノ内弘和 (NTT)

30 日午前

1. [招待講演] 光デバイスの標準化の動向  
磯野秀樹 (富士通オプティカルコンポネツツ)
2. InP 系 90° ハイブリッド集積 PD を搭載した小型コヒーレントレーザ ○武智 勝・立岩義弘・八木英樹・米田昌博・山路和宏・藤村 康・原 弘・荻田省一 (住友電工)
3. 小型・広帯域 FPC コネクタを用いた高速光インターコネクモジュール ○八木澤孝俊・白石 崇・菅原茉莉子 (富士通研)・三木康幸・小林 満 (富士通コンポネツツ)・田中一弘 (富士通研)
4. 3 層 FPC を用いた 40 Gbps 1.55-μm EML TOSA の開発  
○白尾瑞基・大島伸夫・宇藤健一・深尾哲宏・八田竜夫・有賀 博 (三菱電機)
5. SOA 集積 InP 系マッハツェンダー変調器の 10.7 Gbps-80 km フル C-band アンクルド動作 ○笹田紀子・中西 慧・佐久間 康・鷺野 隆・岡本 薫・直江和彦 (日本オケトロ)・有本英生・田中滋久 (日立)
6. 1.3 μm InGaAlAs 直接変調レーザの高速 50 Gb/s 動作

- 小林 亘・藤澤 剛・山中孝之・伊藤敏夫 (NTT)・田所貴志 (東京電機大)・三条広明 (NTT)
7. 側面格子導波路を有する PIN 型シリコン変調器の高速・高効率動作の検討 ○秋山 傑・馬場 威・今井雅彦 (PETRA)・平山直紀 (産総研)・高橋博之 (PETRA)・埜口良二・堀川 剛 (産総研)・白杵達哉 (PETRA)

30 日午後 (13:05~)

8. [招待講演] OECC/CLEO-PR2013 報告—アクティブデバイス・モジュール関連— 宮本智之 (東工大)
9. [招待講演] OECC/CLEO-PR2013 報告—パッシブデバイス・モジュール関連— 高橋正典 (古河電工)
10. 半導体量子井戸マイクロリングレーザの隣接発振波長を用いた全光フリップフロップとインバータ動作 ○宮本富成・梅原 周・小林広樹・谷口理一・カトフ レドワン・荒川太郎・國分泰雄 (横浜国大)
11. 偏光双安定 VCSEL を用いた全光型ヘッダ識別による光パケットスイッチング ○片山健夫・河口仁司 (奈良先端大)
12. InGaAs ポテンシャル制御量子井戸を用いた偏光無依存 2x2 光スイッチの理論検討 ○富永寛輝・盧 柱亨・荒川太郎 (横浜国大)
13. 電磁波ビームの解析解とその物理的意味について  
川上彰二郎 (仙台応用情報学研究振興財団)
14. 一様なシリカ層を有するハイブリッドプラズマモニック導波路の基本特性に関する調査 ○長井 優・石坂雄平・齊藤晋聖 (北大)
15. 光波長可変フィルタのための強誘電性液晶装荷 Si グレーティング導波路の理論特性解析と製作 ○加藤亜希文・中津原克己・端山喜紀 (神奈川工科大)
16. 誘電体多層膜フィルタを用いた光ファイバ水中音響センサの実験 ○遠藤隆昭・松崎正博・長瀬 亮 (千葉工大)
17. シリコン導波路型光アイソレータにおける動作帯域拡大  
庄司雄哉・白土雄也・水本哲弥 (東工大)

◆IEEE Reliability Society Japan Chapter 共催 日本信頼性学会協賛

☆R 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月18日(金) kyutech プラザ [8月14日(水)] テーマ: 信頼性一般

11月14日(木) 中央電気倶楽部 [9月16日(月)] テーマ: 半導体と電子デバイスの信頼性, 信頼性一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

田村信幸 (法政大)  
TEL [042] 387-6262, FAX [042] 387-6126  
E-mail: tamura@hosei.ac.jp

☆EMD 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

11月16日(土), 17日(日) 華中科技大 (中国・武漢) [締切済] テーマ: 国際セッション IS-EMD2013

【問合せ先】

関川純哉 (静岡大)  
TEL & FAX [053] 478-1618  
E-mail: tjsekik@ipc.shizuoka.ac.jp  
久我宣裕 (横浜国大)  
TEL & FAX [045] 339-4279  
E-mail: kuga@ynu.ac.jp  
服部康弘 (住友電装)

TEL [059] 382-8634, FAX [059] 382-8591

E-mail : yasuihiro-hattori@gate.sws.co.jp

阿部宜輝 (NTT フォトニクス研究所)

TEL [046] 240-2262, FAX [046] 270-6421

E-mail : abe.yoshiteru@lab.ntt.co.jp

◎EMD 研究会に関する最新の情報は、<http://www.ieice.org/es/emd/jpn/>を御参照下さい。

☆CPM 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月8日(火) 機械振興会館〔締切済〕テーマ：光記録技術・電子材料，一般

☆OPE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月24日(木)，25日(金) 門司港・海峡ロマンホール〔8月12日(月)〕テーマ：超高速伝送，変復調，分散補償技術，超高速光信号処理技術，広帯域光増幅，WDM 技術，受光デバイス，高光出力伝送技術，及び一般 (ECOC 報告)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

橋本俊和 (NTT フォトニクス研究所)

〒243-0198 厚木市森の里若宮 3-1

TEL [046] 240-2044, FAX [046] 240-2365

E-mail : hashimoto.toshikazu@lab.ntt.co.jp

荒川太郎 (横浜国大)

〒240-8501 横浜市保土ヶ谷区常盤台 79-5

TEL [045] 339-4143, FAX [045] 338-1157

E-mail : arakawa@ynu.ac.jp

中川剛二 (富士通研)

〒211-8588 川崎市中原区上小田中 4-1-1

TEL [044] 754-2643, FAX [044] 754-2640

E-mail : gnakagawa@jp.fujitsu.com

◎OPE 研究会ホームページ

<http://www.ieice.or.jp/es/ope/>

◎OPE 研究会では、H18 年度より「学生優秀研究賞」を新設しました。学生の方の発表の中から特に優れた研究を表彰致しますので、積極的な御投稿をお待ちしています。詳細は研究会 HP を御覧下さい。

☆LQE 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月24日(木)，25日(金) 門司港・海峡ロマンホール〔8月12日(月)〕テーマ：超高速伝送，変復調，分散補償技術，超高速光信号処理技術，広帯域光増幅，WDM 技術，受光デバイス，高光出力伝送技術，及び一般 (ECOC 報告)

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

田中 有 (富士通研)

TEL [046] 250-8251, FAX [046] 250-8146

E-mail : yu\_tanaka@jp.fujitsu.com

有賀 博 (三菱電機)

TEL [0467] 41-2906, FAX [0467] 41-2519

E-mail : Aruga.Hiroshi@ab.MitsubishiElectric.co.jp

◎LQE 研究会ホームページ

<http://www.ieice.org/~lqe/jpn/>

◎LQE 研究会では平成 18 年度より「LQE 奨励賞」を設けました。対象は発表年度の 4 月 1 日時点で 32 歳以下の若手研究者 (学生を含む) です。積極的に御投稿下さい。

## ★福祉情報工学研究会 (WIT)

専門委員長 井野秀一 副委員長 泉 隆

幹事 和田親宗・酒向慎司・若月大輔

幹事補佐 雨宮智浩・伊藤 尚

日時 8月29日(木) 13:00~18:00

30日(金) 9:00~15:40

会場 北海道大学情報科学研究科棟 (札幌市北区北 14 条西 9 丁目。地下鉄南北線：北 12 条駅から徒歩 10 分。 <http://www.ist.hokudai.ac.jp/access/>)

議題 福祉情報工学一般

29 日

1. 触覚センサによる介護ロボット双腕上の被介護者の位置推定  
○森 友揮 (理研)・池浦良淳 (三重大)・丁 明 (理研)
2. 足底皮膚にずれ刺激を提示する装置の試作と閾値測定  
○近井 学 (産総研/長岡技科大)・井野秀一 (産総研)・高橋紀代 (篤友会リハビリテーションクリニック)・大西忠輔 (昭和伊南総合病院)・佐藤 満 (昭和大)・布川清彦 (東京国際大)・土井幸輝 (特総研)・吉村眞一 (飛鳥電機製作所)
3. 介護作業用スマートスーツ・ライトによる体幹安定化効果の動作解析  
○今村由芽子・田中孝之 (北大)・鈴木善人 (スマートサポート)・瀧澤一騎・山中正紀 (北大)
4. 車椅子移乗時の転倒予防システム—振動触覚による注意喚起手段の提案—  
○桶田 周・泉 隆 (東海大)・松下英史・杉原俊一 (秀友会病院)・田中敏明 (東大)
5. 拡張型周期入力制御による歩行アシストのためのスキルアシスト  
○吉藤拓土・田中孝之・日下 聖 (北大)・梶原秀一 (室蘭工大)
6. スマートスーツの補助力最適化のための動作計測と認識  
○若杉素秋・田中孝之・奈良博之・日下 聖・金子俊一 (北大)

7. 動作認識を用いた酪農作業用スマートスーツの補助力制御

○奈良博之・田中孝之・日下 聖・若杉素秋 (北大)・山岸孝幸・小倉庄太郎 (三菱電機エンジニアリング)

8. [特別講演] 軽労化アシストシステムと情報ロボット技術のチャレンジ  
田中孝之 (北大)

30 日午前

1. ケアサービスへの技術導入に関する調査報告  
○梶谷 勇・阪口 健・松本吉央・谷川民生・神徳徹雄 (産総研)
2. 生体信号を利用した ALS 患者の Yes/No 意思伝達方法—判別分析法とサポートベクターマシンの比較検討—  
○小澤邦昭・仙石淳子・内藤正美 (東京女子大)・尾形 勇・金澤恒雄 (エケル)
3. ヒトの動作・脳活動に基づく福祉機器評価のための計測と解析に関する基礎的研究  
井上拓晃 (諏訪東京理科大)
4. 自動車運転時の空間認知の基礎的研究  
清水俊治 (諏訪東京理科大)
5. 触覚フィードバックによる音声ピッチ制御—歌唱時のピッチの正確性について—  
○坂尻正次・三好茂樹 (筑波技大)・中邑賢龍・福島 智・伊福部 達 (東大)

30 日午後

6. 「助け合いサイン」の開発と普及  
神田和幸 (京都工織大)
7. かごしま水族館における情報保障に関する取り組み事例  
○木村 勉 (豊田高専)・神田和幸 (京都工織大)・

大塚美香 (鹿児島市水族館公社)

8. 局所的な振動が可能な触覚ディスプレイ提示方式の開発—より視覚的な情報伝達を実現するために— ○坂井忠裕・半田拓也・清水俊宏 (NHK)・村山慎二郎 (リクルート)
9. ロービジョンのためのスマートフォンを用いた買い物支援システムの実装と評価 ○本田智史 (専修大)・高橋伊久夫 (7-7情報システム)・吉田享子 (専修大)
10. インタラクティブ型触覚グラフィクスディスプレイの大域情報取得手法 ○島田茂伸 (都立産技研センター)・村瀬 悠・下条 誠 (電通大)
11. 高強度・軽量化を実現するアラミド繊維強化プラスチック製白杖の開発とその評価—上肢負担軽減効果の評価法に関する実験的検討— ○土井幸輝 (特総研)・菅間 敦 (首都大東京)・西村崇宏 (早大)・瀬尾明彦 (首都大東京)・井野秀一 (産総研)・布川清彦 (東京国際大)・小菅一彦 (KOSUGE)・宮崎明人 (A-Tech)・杉山雅章 (日本点字図書館)・田中良広・澤田真弓・金子 健・大内 進・金森克浩 (特総研)

◎29日の研究会終了後、懇親会を開催する予定です。

☆WIT 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月 [未定]

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

8. Kinectを用いた複数聴取者向け聴覚ディスプレイシステムの構築に関する検討 ○鈴木康平・渡邊貴治・佐藤宗純・高根昭一・安倍幸治 (秋田県立大)
9. 正則化最小二乗法を用いた頭部伝達関数の多方向同時推定 ○金井関利・足立修一 (慶大)・松井健太郎・安藤彰男 (NHK)
10. 耳介形状から推定したスペクトラルノッチ周波数に基づいた頭部伝達関数の個人化 ○飯田一博・石井要次・西岡伸介 (千葉工大)
11. 両耳情報に基づく音の包み込まれ感の推定モデルに関する一考察 ○渡邊一樹 (山梨大)・澤谷郁子・大出訓史・小野一穂・安藤彰男 (NHK)・小澤賢司 (山梨大)

◆日本音響学会；電気音響研究会／聴覚研究会共催

☆EA 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月 休会

10月11日 (金) NTTCS 研 [未定] テーマ：一般

11月14日 (木), 15日 (金) 県立広島大 [未定] テーマ：異種メディア融合, コンテンツ処理, メディア検索, 電子透かし, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

水町光徳 (九工大)

TEL [093] 884-3245, FAX [093] 884-3203

E-mail : mizumach@ecs.kyutech.ac.jp

## — 東北支部における開催 —

### ★応用音響研究会 (EA)

専門委員長 岩谷幸雄 副委員長 三好正人・苮木禎史

幹事 戸上真人・水町光徳 幹事補佐 宮部滋樹

日時 8月9日 (金) 10:00~17:20

会場 東北大学電気通信研究所 2号館 4階大会議室 (仙台市青葉区片平 2-1-1. <http://www.riec.tohoku.ac.jp/access/index-j.shtml> 坂本修一)

議題 音響信号処理, 聴覚, 一般

1. 複素時間窓を利用した混合音声の分析手法の検討 ○伊藤 仁 (東北工大)・伊藤彰則 (東北大)
  2. 親密度を統制した4連単語によるロングパスエコー下の了解度 ○虎井 駿・崔 正烈・坂本修一 (東北大)・佐藤逸人・森本政之 (神戸大)・鈴木陽一 (東北大)
  3. 音声の因子分析と再合成—因子の除去が明瞭性に与える効果— ○岸田拓也・中島祥好・上田和夫 (九大)
  4. 圧縮モザイク音声の知覚：音声と雑音の分離 ○仲田愛子・中島祥好・上田和夫・Gerard B. Remijn (九大)
- 午後 (13:30~)
5. 包囲型マイクロホン・スピーカアレイによる音空間レンダリングの試み ○土屋隆生 (同志社大)・岩谷幸雄 (東北学院大)・大谷 真 (信州大)・井口 寧 (北陸先端大)
  6. 動的トランスオーラル再生による音像定位 ○大谷 真・倉林宏明・伊東一典・橋本昌巳・香山瑞恵 (信州大)
  7. ステレオ画像聴取者センシングの開発と3次元聴覚ディスプレイへの導入 ○伊藤敦郎・鈴木陽一・酒井修二・伊藤康一 (東北大)・大内 誠 (東北福祉大)・坂本修一・青木孝文 (東北大)・岩谷幸雄 (東北学院大)

第一種研究会開催案内

### ★ソフトウェアインタプライズモデリング研究会 (SWIM)

専門委員長 野地 保 副委員長 須栗裕樹・黒瀬 晋

幹事 宇田川佳久・荻野 正 幹事補佐 結城 修

日時 8月21日 (水) 13:00~18:00

会場 宮城大学仙台駅前 AER (アエル) サテライトキャンパス (仙台市青葉区中央 1-3-1 AER (アエル) 24階. JR: 仙台駅から徒歩2分. <http://www.sendai-aer.com/location/> TEL [090] 6685-3785 須栗裕樹)

議題 インタプライズモデル化, 一般

1. [基調講演] 震災復興のビジネスモデル (仮題) 藤原正樹 (宮城大)
2. クラウド環境におけるトランザクション処理の性能評価 ○國枝秀行・新川芳行 (龍谷大)
3. CPNによるUMLクラス図とステートマシン図間の整合性検証 ○小原正義・新川芳行 (龍谷大)
4. BASE トランザクションにおけるデータ整合性 ○西田紗知・新川芳行 (龍谷大)
5. ビジネスモデル実現のための構成要素に関する一考察 丸山文宏 (富士通研)
6. 鉄道統計年報を用いたDEAの活用 仲田知弘 (運輸調査局)
7. ビジネスモデリング方法論の確立に向けて 松本正雄 (ドットコム大)
8. ビジネスモデルを科学する—プロジェクト報告 004— 片岡信弘 (元東海大)

☆SWIM 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

11月29日 (金) 東京工芸大 [未定] テーマ：インタプライズモデル化, 一般ワークショップ

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

告 13



## 【問合先】

宇田川佳久 (東京工芸大)

E-mail : udagawa@cs.t-kougei.ac.jp

黒瀬 晋 (NEC)

E-mail : s-kurose@pd.jp.nec.com

## ——信越支部における開催——

### ★宇宙・航行エレクトロニクス研究会 (SANE)

専門委員長 齋藤宏文 副委員長 福島荘之介

幹事 辻 政信・灘井章嗣 幹事補佐 木寺正平

日時 8月23日(金) 13:00~16:50

会場 新潟大学五十嵐キャンパス中央図書館ライブラリホール  
(新潟市西区五十嵐2の町805. JR新潟駅下車, 新潟交通バス  
「新大中門」(約45分) 下車徒歩1分. またはJR新潟大学前  
から徒歩15分. [http://www.niigata-u.ac.jp/top/access\\_ikarashi.html](http://www.niigata-u.ac.jp/top/access_ikarashi.html) TEL [025] 262-7751 朴 相垠)

議題 環境計測及び一般

- あけぼの衛星太陽電池出力の変動とプロトン放射線帯の関連  
○三宅 互 (東海大)・三好由純 (名大)・松岡彩子 (JAXA)
- 積雪面上及び埋雪アンテナによるGNSS受信信号に対する積雪の影響評価のための冬季実験  
○吉原貴之 (電子航法研)・本吉弘岐・佐藤 威・山口 悟 (防災科研)・齋藤 享 (電子航法研)
- 自由走査式測定システムによる電磁波散乱分布の可視化の検討  
○山田敏弘・山田寛喜・山口芳雄 (新潟大)
- 最小自乗法を使用した複数センサ追尾  
小菅義夫 (長崎大)
- 透過レーダによる多層誘電体の等価誘電率と厚みの推定法  
○小林弘一 (阪工大)・高岡峻一・山口芳雄 (新潟大)・周 虹 (阪工大)
- L-バンドPOLARSAR画像分解における様々な散乱モデル分解法  
の特性評価  
○佐藤大輔・渡邊卓磨・山田寛喜・バク サンウン・ツイ イー・山口芳雄 (新潟大)
- 目標測角のためのクラッタ抑圧ビーム形成方法  
○原 六蔵・平田和史 (三菱電機)
- 偏波相関係数を用いた水域と自然領域の検出に関する検討  
○渡辺祐太・山本和朋・Park Sang-Eun・山口芳雄・山田寛喜 (新潟大)

◆IEEE AES Society Japan Chapter 共催

☆SANE研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

11月22日(金), 23日(土) 東北大萩ホール [9月13日(金)] テーマ: 第12回地下電磁計測ワークショップ

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

## 【問合先】

灘井章嗣 (NICT)

TEL [042] 327-6496

E-mail : nandai@nict.go.jp

辻 政信 (JAXA)

TEL [050] 3362-7646

E-mail : tsuji.masanobu@jaxa.jp

### ★衛星通信研究会 (SAT)

専門委員長 上羽正純 副委員長 樫木勘四郎・豊嶋守生

幹事 山下史洋・今田諭志

### ★無線通信システム研究会 (RCS)

専門委員長 府川和彦 副委員長 村田英一・岡本英二

幹事 小西 聡・ベンジャブール アナス

幹事補佐 星野正幸・増野 淳・森田基樹・岡崎彰浩・三上 学

◎本研究会はSAT研究会とRCS研究会の併催です。研究会資料は各研究会ごとに発行されます。

日時 8月29日(木) 10:30~18:05

30日(金) 9:00~16:30

会場 信州大学長野(工学)キャンパス総合研究棟1階大会議室  
(長野市若里4-17-1. JR長野駅東口から徒歩20分. <http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map03.html> TEL [026] 269-5255 田久 修)

議題 移動衛星通信, 放送, 誤り訂正, 無線通信一般

29日午前 RCS1

RCS-1. DS-CDMA分散アンテナネットワークにおける上りリンク容量  
○井下翔平・宮崎寛之・安達文幸 (東北大)

RCS-2. 干渉電力に基づいてチャンネルを棲み分ける動的チャンネル配置における干渉テーブルを利用したSIRベースの送信電力制御  
○松村祐輝・天間克宏 (東北大)・石原浩一・ヒランタ アバーセーカラ・熊谷智明 (NTT)・安達文幸 (東北大)

RCS-3. オンデマンドWiFiウェイクアップにおけるウェイクアップチャンネル選択法に関する一検討  
○義若 武・四方博之 (関西大)

RCS-4. オンデマンドWiFiウェイクアップのための受信レベル相関を用いたウェイクアップフレーム検出法に関する一検討  
○谷 知幸・四方博之 (関西大)

29日午後 SAT1 (13:25~)

SAT-5. 主反射鏡機械駆動によりビーム走査範囲を拡大したアレー給電反射鏡アンテナ  
○山本伸一・稲沢良夫・宮下裕章 (三菱電機)

SAT-6. 集合分割法を用いた8PSK符号化変調のLDPC符号化率最適化に関する一検討  
○鈴木陽一・橋本明記・松崎敬文・田中祥次・木村武史 (NHK)

SAT-7. 階層型衛星ネットワークにおけるネットワーク容量を考慮した経路制御に関する一検討  
○吉田和真・西山大樹・加藤 寧 (東北大)

SAT-8. 災害時における携帯電話基地局の船上開設に向けた実証実験  
○福家直樹・遠藤 晃 (KDDI)

RCS2

RCS-9. Tomlinson-Harashima Precodingを用いるシングルキャリアマルチユーザMIMO下りリンクへのSTBCダイバーシチの適用効果  
○吉岡翔平・熊谷慎也・安達文幸 (東北大)

RCS-10. 適応変調と可変多重度数を用いたシングルキャリアMIMO通信  
○長岡 諒・熊谷慎也・安達文幸 (東北大)

RCS-11. Coordinated Linear Precoding in Downlink Multicell MU-MISO OFDMA Networks  
○Mirza Golam Kibria・Hidekazu Murata (Kyoto Univ.)

RCS-12. 11GHz帯フィールド実験データを使用した8x8見通しMIMOにおける反射板効果の検証  
○シン キュン・

須山 聡・小田恭弘・奥村幸彦 (NTTドコモ)

#### 招待講演

共通-13. [招待講演] 信大衛星“ぎんれい”と可視光通信

○半田志郎・中島 厚 (信州大)

#### 30日午前 SAT2

SAT-1. スペクトラム分解アダプタにおけるブラインド型周波数同期方式の実験的検証

○阿部順一・中平勝也・杉山隆利 (NTT)

SAT-2. スペクトラム圧縮伝送における自己スペクトラム再生型等化処理の実験的検証

○増野 淳・阿部順一・杉山隆利 (NTT)

SAT-3. 強化型多偏波多重 (EPPM) 方式の提案とその特性

○夜船誠致・ウェバー ジュリアン・矢野一人・伴 弘司・小林 聖 (ATR)

#### RCS3

RCS-4. QZS ショートメッセージSS-CDMA 通信におけるユーザ間タイミング偏差とシステム容量の検討

○平 明德・三宅裕士・亀田 卓・末松憲治・高木 直・坪内和夫 (東北大)

RCS-5. データロスのないSC-OFDM向け帯域外スペクトル制限手法

○長谷川文大・東中雅嗣・岡崎彰浩・石津文雄 (三菱電機)

RCS-6. Dynamic Beamforming and Doppler Estimation for High-Speed Train System

○Chen Li・Takuro Sato (Waseda Univ.)

#### 30日午後 特集セッション 衛星一地上ネットワーク連携技術

共通-7. [依頼講演] 移動衛星通信の最近の動向について

○三浦 周・辻 宏之・秋岡真樹・高橋 卓・吉村直子・平良真一・豊嶋守生・門脇直人 (NICT)

共通-8. [依頼講演] リソースユニットを用いた災害時の通信復旧とWINDS車載移動局との連携

瀬林克啓 (NTT)

共通-9. [依頼講演] Terrestrial-Satellite Hybrid Communication Networks in International Standards

○Cristina Ciochina-Duchesne・Damien Castelain・Loic Brunel・David Mottier (MERCE)・Fumihiro Hasegawa・Masatsugu Higashinaka・Akihiro Okazaki (Mitsubishi Electric)

共通-10. [依頼講演] LTE-Advanced の概要

星野正幸 (パナソニック)

#### RCS4

RCS-11. LTE/LTE-Advanced ヘテロジニアスネットワークにおける小セル基地局展開時のハンドオーバー性能評価

○山本俊明・小西 聡 (KDDI 研)

RCS-12. Analysis of the high throughput achieved by Synchronized Multi-Hop Protocol under Variable Rate Multi-Hop Wireless Network

○Xinru Yao・Yasushi Wakahara (Univ. of Tokyo)

RCS-13. 通信環境の自動取得によるセンサネットワークの端末位置推定

○植村元紀・半田志郎・田久 修・笹森文仁 (信州大)

◎29日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

☆SAT 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月24日(木), 25日(金) IPホテル福岡 [締切済] テーマ: 衛星通信技術及び一般 (JC-SAT 2013)

#### [問合先]

SAT 研究会幹事

第一種研究会開催案内

E-mail: sat\_ac-sec@mail.ieice.org

山下史洋 (NTT)

TEL [046] 859-2093, FAX [046] 855-1752

今田諭志 (KDDI 研)

TEL [080] 6744-6252, FAX [03] 6678-0457

☆RCS 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月17日(木), 18日(金) 上智大 [8月8日(木)] テーマ: 無線通信方式, 無線通信システム, 標準化及び一般

11月21日(木), 22日(金) 松江テルサ [9月9日(月)] テーマ: アダプティブアンテナ, 等化, 干渉キャンセラ, MIMO, 無線通信, 一般

[発表申込先] 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

#### [問合先]

岡崎彰浩 (三菱電機)

E-mail: rcs\_ac-entry@mail.ieice.org

### ——北陸支部における開催——

#### ★シリコン材料・デバイス研究会 (SDM)

専門委員長 奈良安雄 副委員長 大野裕三

幹事 笹子佳孝 幹事補佐 黒田理人

#### ★集積回路研究会 (ICD)

専門委員長 山村 毅 副委員長 藤島 実

幹事 松岡俊匡・渡辺 理

幹事補佐 大内真一・吉田 毅・土谷 亮・範 公可

日時 8月1日(木) 9:00~17:10

2日(金) 9:00~17:20

会場 金沢大学角間キャンパス自然科学本館1F大会議室(金沢市角間町, TEL [076] 234-4861 松田吉雄)

議題 低電圧/低消費電力技術, 新デバイス・回路とその応用

1日午前

1. SOI 構造における急峻なサブスレッショルド特性の解析

○森 貴之・井田次郎 (金沢工大)

2. 合成電界効果によるトンネルトランジスタの性能向上

○森田行則・森 貴洋・右田真司・水林 亘・田邊顕人・福田浩一・遠藤和彦・松川 貴・大内真一・柳 永シュン・昌原明植・太田裕之 (産総研)

3. マルチ・ゲート酸化膜を備え, 自己整合プロセスを用いた Dual Work Function (DWF) MOSFETs の低消費 RF アプリケーションに対するスケーリングの方針

○宮田俊敬・川中 繁・外園 明・大黒達也・豊島義明 (東芝)

4. [招待講演] これからの集積回路技術: 部品からの脱却

益 一哉 (東工大)

5. [招待講演] 三次元集積技術の世界動向と日本のこれからの取り組み

池田博明 (ASET)

1日午後

6. [招待講演] Tera-Scale Three-Dimensional Integration (3D) using Bumpless TSV Interconnects

Takayuki Ohba (Tokyo Inst. of Tech.)

7. [招待講演] 貫通シリコンビアとアクティブインタポーザを用いた, 4096 bit 幅 100 GByte/秒ワイド I/O の設計と診断

○永田 真・高谷 聡 (神戸大)・池田博明 (ASET)

告 15

8. [招待講演] 方向性結合器を用いた携帯機器用途向け  
0.15 mm 厚非接触コネクタ ○小菅敦丈・水原 渉・  
四手井綱章・竹谷 勉・三浦典之・田口眞男・石黒仁揮・  
黒田忠広 (慶大)
9. [パネル討論] 3d Integration: 何を、いつから期待する?  
○益 一哉 (東工大)・池田博明 (ASET)・  
永田 真 (神戸大)・高橋健司 (東芝)・大場隆之 (東工大)・  
鈴木大介 (Pezy Comp)

## 2日午前

1. SRAM セル安定性指標パラメータの検討: ノイズマージンか  
Vmin か? ○クマール アニール・更屋拓哉 (東大)・  
宮野信治 (半導体理工学研究センター)・平本俊郎 (東大)
2. 完全空乏型 Silicon-on-Thin-BOX (SOTB) SRAM セルの電  
源電圧 0.4 V におけるセル電流ばらつき低減  
○水谷朋子 (東大)・山本芳樹・横山秀樹・篠原博文・  
岩松俊明・尾田秀一・  
杉井信之 (超低電圧デバイス技術研究組合)・平本俊郎 (東大)
3. 低コスト・マルチ Vt 非対称 Halo MOS による Vmin 改善と  
スタンバイリーク低減を実現した 45 nm 6T-SRAM  
○新居浩二・藪内 誠・藤原英弘・塚本康正・  
石井雄一郎 (ルネサス エレクトロニクス)・松村哲哉 (日大)・  
松田吉雄 (金沢大)

4. 0.72 ns 高速読出しと 50% 電力削減を実現する 2T ペアビット  
セル・カラムソース線バイアス制御方式の 28 nm マスク ROM  
○梅本由紀子・新居浩二・石川次郎・藪内 誠・塚本康正・  
田中信二・田中浩司・森 和孝・柳沢一正 (ルネサス エレクトロニクス)
5. 28 nm HKMG テクノロジーにおける EM 耐性を強化した 1.8 V  
I/O NMOS 電源スイッチによる 123 uW スタンバイ電力技術  
○福岡一樹・森 涼・加藤 章・五十嵐満彦・澁谷宏治・  
山木貴志・田中信二・新居浩二・森田貞幸 (ルネサス エレクトロニクス)・  
小池貴夫・阪本憲成 (ルネサス モバイル)

6. [招待講演] 時間領域アナログ&デジタル混成信号処理技術  
を用いた LDPC 復号回路 ○宮下大輔・山城 遼 (東芝)・  
橋吉和典 (東芝マイクロエレクトロニクス)・小林弘幸・香西昌平・  
大脇幸人・畝川康夫 (東芝)

## 2日午後

7. A 4-to-8.7 ENOB, 0.4-to-1 V Power Supply, up to 100 MS/s  
Scalable Asynchronous SAR-ADC in 40 nm-CMOS with Wide  
Operating Range SAR controller ○Yosuke Toyama・  
Akira Shikata・Ryota Sekimoto・Kentaro Yoshioka・  
Tadahiro Kuroda・Hiroyuki Ishikuro (Keio Univ.)
8. A 40 nm CMOS Full Asynchronous Nano-Watt SAR ADC  
with 98% Leakage Power Reduction by Boosted Self Power  
Gating ○Ryo Saito・Ryota Sekimoto・Akira Shikata・  
Kentaro Yoshioka・Tadahiro Kuroda・  
Hiroyuki Ishikuro (Keio Univ.)
9. MOSFET の動作領域の統一による D/A コンバータの線形性  
の向上 蓬田拓夢 (電通大)
10. [招待講演] A 10th Generation 16-Core SPARC64 Process-  
or for Mission-Critical UNIX Server ○Ryuji Kan・  
Tomohiro Tanaka・Go Sugizaki・Ryuichi Nishiyama・  
Sota Sakabayashi (Fujitsu)・  
Yoichi Koyanagi (Fujitsu Lab.)・Ryuji Iwatsuki・  
Kazumi Hayasaka (Fujitsu)・  
Taiki Uemura (Fujitsu Semiconductor)・Gaku Itou・  
Yoshitomo Ozeki・Hiroyuki Adachi・Kazuhiro Furuya・

Tsuyoshi Motokurumada (Fujitsu)

11. [招待講演] A 28 nm High-k Metal-Gate Single-Chip Com-  
munications Processor with 1.5 GHz Dual-Core Application  
Processor and LTE/HSPA+ Capable Baseband Processor  
Masaki Fujigaya・Noriaki Sakamoto・Takao Koike・  
Takahiro Irita・Kohei Wakahara・Tsugio Matsuyama・  
Keiji Hasegawa・Toshiharu Saito・Akira Fukuda・  
Kaname Teranishi (Renesas Mobile)・Kazuki Fukuoka・  
Noriaki Maeda・Koji Nii (Renesas Electronics)・  
○Takeshi Kataoka・Toshihiro Hattori (Renesas Mobile)
12. バルク制御によるオペアンプの入力同相電圧広域化  
○大澤 衛・範 公可 (電通大)
13. アフィン動きモデル推定プロセッサの顔器官追跡への応用  
○森田峻介・深山正幸・松田吉雄 (金沢大)
14. フィードバック型ソースフォロワを採用した太陽電池駆動  
5 mm<sup>3</sup> ワイヤレスセンサノードを実現する間欠送信回路  
○松永賢一・大嶋尚一・森村浩季・原田 充 (NTT)

## ◆IEEE SSCS Japan/Kansai Chapter 共催

☆ICD 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

9月5日(木), 6日(金) 会津大 [未定] テーマ: 第5回ア  
クセラレーション技術発表討論会—脳を超えよう!—

## 【問合せ先】

松岡俊匡 (阪大)

TEL & FAX [06] 6879-7792

E-mail: matsuoka@eei.eng.osaka-u.ac.jp

## ★電子デバイス研究会 (ED)

専門委員長 原 直紀 副委員長 前澤宏一

幹事 上田哲三・葛西誠也 幹事補佐 松永高治・鈴木寿一

日時 8月8日(木) 14:00~17:35

9日(金) 9:00~11:45

会場 富山大学工学部大会議室 (富山市五福 3190. 富山駅から  
市内電車 (路面電車) で「大学前」(約 20 分). [http://www.  
eng.u-toyama.ac.jp/others/access.html](http://www.eng.u-toyama.ac.jp/others/access.html) TEL [076] 445-  
6725 前澤宏一)

議題 半導体プロセス・デバイス (表面, 界面, 信頼性), 一般  
8日

1. 共鳴トンネルダイオードを用いた極短パルス生成器の高出力  
化 ○呉 東坡・水牧勝太郎・潘 杰・森 雅之・  
前澤宏一 (富山大)
2. 高性能共鳴トンネルダイオードのための熔融ガリウムポンプ  
を用いた Fluidic Self-Assembly ○中野 純・柴田知明・  
森田弘樹・坂本 宙・森 雅之・前澤宏一 (富山大)
3. トンネルダイオード線路上のエッジ振動ダイナミクス  
楢原浩一 (山形大)
4. [招待講演] 容量-周波数-温度マッピングによる GaN 系金  
属-絶縁体-半導体デバイスの解析 ○鈴木寿一・  
Hong-An Shih・工藤昌宏 (北陸先端大)
5. スパッタリング堆積 BN 膜の AlGaIn/GaN 金属-絶縁体-半導  
体ヘテロ接合電界効果トランジスタへの応用  
○山本裕司・Tuan Quy Nguyen・Hong-An Shih・工藤昌宏・  
鈴木寿一 (北陸先端大)
6. AlGaIn/GaN と金属との反応による二次元電子ガス濃度と移  
動度の増加 ○徳田博邦・小島敏和・葛原正明 (福井大)

7. Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>/n-Ga<sub>2</sub>O<sub>3</sub> MOS ダイオード特性評価 ○上村崇史・  
ワン マンホイ (NICT)・佐々木公平 (タムラ製作所)・  
ダイワシガマニ キルシナムルティ (NICT)・  
倉又朗人 (タムラ製作所)・増井建和 (光波)・  
山腰茂伸 (タムラ製作所)・東脇正高 (NICT)

9日

1. 超高性能デジタルマイクロフォンセンサのための InP 基板への MEMS マイクロフォン作製プロセス ○藤野舜也・  
水野雄太・高岡和央・森 雅之・前澤宏一 (富山大)
2. 真空アニール法が Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>/GaSb MOS 界面に与える影響  
○後藤高寛・藤川紗千恵・藤代博記 (東京理科大)・  
小倉睦郎・安田哲二・前田辰郎 (産総研)
3. Ga/Si(111) 表面再構成構造を用いた Si(111) 基板上 GaSb ナノ構造の形成  
○町田龍人・戸田隆介・吉木主祐・  
藤川紗千恵 (東京理科大)・原 紳介 (NICT)・色川勝己・  
三木裕文 (東京理科大)・河津 璋 (東京電機大)・  
藤代博記 (東京理科大)
4. InGaAs 2次元電子ガス 2層系におけるサブバンド輸送と量子ホール効果  
○日高志郎・岩瀬比字麻・赤堀誠志・  
山田省二 (北陸先端大)・今中康貴・高増 正 (物材機構)
5. GaAs 上の領域選択分子線成長による面内配向 InAs ナノワイヤの試作と電気的評価  
○赤堀誠志・村上達也・  
山田省二 (北陸先端大)
6. Si(111) 上に Sb 再構成構造を利用して InSb の選択成長  
○王 シン・森 雅之・前澤宏一 (富山大)

◎8日研究会終了後、懇親会を予定していますので御参加下さい。

#### 【問合先】

上田哲三 (パナソニック)

TEL [06] 6906-4940, FAX [06] 6906-2426

E-mail : ueda.tetsuzo@jp.panasonic.com

葛西誠也 (北大)

TEL [011] 706-6509, FAX [011] 716-6004

E-mail : kasai@rciqe.hokudai.ac.jp

### ——関西支部における開催——

#### ★思考と言語研究会 (TL)

専門委員長 阪井和男 副委員長 佐良木 昌・近藤公久  
幹事 久保村千明・黒田 航 幹事補佐 乾 孝司

日時 8月3日(土) 13:00~17:30

4日(日) 10:30~17:30

会場 関西学院大学大阪梅田キャンパス (大阪市北区茶屋町 19-19 アプローチタワー 1004. [http://www.kwansei.ac.jp/pr/pr\\_001746.html](http://www.kwansei.ac.jp/pr/pr_001746.html) 中野陽子)

議題 人間の言語処理と学習

3日

1. 日本人英語学習者の言語処理と言語運用能力—Versant English Test のスコアを中心に— ○原田康也 (早大)・  
森下美和 (神戸学院大)
2. 中国人日本語学習者は語彙認知において逐次的に韻律情報を用いるか?—人工語彙を用いた視線計測実験—  
○尹 帥・里 麻奈美・羅 穎芸・五十嵐陽介・  
酒井 弘 (広島大)
3. 日本人英語学習者の文処理時における言語情報への敏感さに

熟達度が与える影響—事象関連電位測定実験による神経脳科学的検討—

○鳴海智之・長井千枝子・松本絵理子・  
林 良子・横川博一 (神戸大)

4. 韓国語ソウル方言における文末上昇下降音調の語用論的機能—日本語の終助詞「よ」との比較を通して—

金 英周 (広島大)

5. 日本語の関係節処理における線形的距離の効果について

○柴田奈津美 (獨協大)・金 蘭・広瀬友紀 (東大)

6. [ポスター講演] 第二言語としての日本語における関係節曖昧構文の処理—トルコ人日本語学習者と日本語母語話者において—

○中野陽子 (関西学院大)・  
バルシュ カフラマン (COM 大)

7. [ポスター講演] Reflexive interpretations in Turkish

○Baris Kahraman・Aydin Ozbek (COM Univ.)

8. [ポスター講演] 日本語と中国語の関係節の受身文産出—L1 と L1, L1 と L2 の比較を中心に—

○李 在鉉・  
福原涼子・金 京怡・久保琢也・酒井 弘 (広島大)

9. [ポスター講演] 日本語を母語とする幼児の動詞語彙概念学習における言語的手がかり使用の発達

○坂本杏子 (玉川大)・佐治伸郎 (慶大/学振)・  
今井むつみ (慶大)・酒井 弘 (広島大)

10. [ポスター講演] 日本語における主語・目的語関係節処理コストの再検討

○白 春花・広瀬友紀 (東大)

11. [ポスター講演] 韓国語属格主語節の統語構造—プロンディーと文法のインターフェイスからの探求—

金 英周・  
五十嵐陽介・酒井 弘 (広島大)

12. [ポスター講演] 名詞句の類似性が語順の選択に与える影響—カクチケル語における検討—

○久保琢也 (広島大)・  
小野 創 (近畿大)・田中幹大 (甲南女子大)・  
小泉政利 (東北大)・酒井 弘 (広島大)

13. [ポスター講演] Lexical boost for syntactic priming in a head-final language is bound to the verb but not to pre-head constituents

○Ying Deng・Manabu Arai・  
Yuki Hirose (Univ. of Tokyo)

14. [ポスター講演] 日本語受動文の産出における構造的プライミング効果—動詞の反復効果の観点からの検討—

○金 蘭・トウ エン・新井 学・広瀬友紀 (東大)

15. [ポスター講演] The Interpretation of Scalar Implicature—The Acquisition of English Focus Particle even—

Soyoung Kim (PKNU)

16. [ポスター講演] Binding and dependency length in gapless relative clauses

○Hajime Ono・Yu Ikemoto (Kinki Univ.)

4日午前

1. Optional Reanalysis in Relative Clause Association Ambiguity in Japanese

○Toshiyuki Yamada・  
Yuki Hirose (Univ. of Tokyo)

2. 日本語文処理における left-corner parsing とワーキングメモリ—負荷研究—

○内田翔大 (東大)・宮本エジソン (筑波大)・  
広瀬友紀・伊藤たかね (東大)

3. Competition and Generalization in English and Mandarin Relative Clause Processing—A Simple Recurrent Network—

○Yaling Hsiao・Maryellen MacDonald (UW-Madison)

4. How do advanced learners of English understand a complex scope ambiguity? —a case of negation and focus construction—

Yukiko Koizumi (Yamagata Univ.)

4日午後 (13:30~)

5. [招待講演] The effect of structural variations on dependency formation  
Nayoung Kwon (Konkuk Univ.)
  6. Metaphorical Expressions of Anger and Happiness in Truku Seediq and English  
Apay Ai-yu (National Dong Hwa Univ.)
  7. RC prediction based on the indirect syntactic cues in Korea  
EunYoung Shin (Korea Univ.)
  8. Speech Perception Mirrors Speech Production: fMRI Evidence  
Haeil Park (Myongji Univ.)
  9. A preliminary study on the development of referential strategies in child Japanese  
Jun Nomura (Kyoto Women's Univ.)
  10. The production of causes and consequences in Japanese  
Mikihiro Tanaka (Konan Women's Univ.)
  11. Temporal distance between the cause and the effect affects the reading of causality sentences—Eye-tracking evidence—  
○Yingyi Luo・Manami Sato・Hiroumi Sakai (Hiroshima Univ.)
- ◆MAPLL2013 (Mental Architecture for Processing and Learning of Language 2013)

### ★ヒューマンコミュニケーション基礎研究会 (HCS)

専門委員長 渡辺昌洋 副委員長 伊藤京子・松田昌史  
幹事 井上智雄・渡邊伸行  
幹事補佐 林 勇吾・小森政嗣・田中貴紘

日時 8月23日(金) 10:30~17:30  
24日(土) 10:00~18:15

会場 立命館大学朱雀キャンパス(京都市中京区西ノ京朱雀町  
1. JR及び地下鉄二条駅から徒歩5分。http://www.ritsumeijp/accessmap/accessmap\_suzaku\_j.html TEL [075] 813-8137 林 勇吾(筑波大))

#### 議題 コミュニティとコミュニケーション及び一般

##### 23日午前 コミュニティ

1. 多相的コミュニケーション介入—精神医療コミュニティの再構成を促す実践理論に向けて—  
○岡本雅史(立命館大)・高梨克也(京大)・榎本美香(東京工科大)・小谷 泉(CSコン)・山川百合子(茨城県立医療大)
2. 被災地復興を牽引する地域住民間のコミュニケーション活性化支援  
○忽滑谷春佳・坂井田瑠衣・栗本美可子・諏訪正樹(慶大)
3. 融和的コミュニティを形成する〈モノ・自己・他者・場〉4項インタラクションの分析  
榎本美香(東京工科大)

##### 23日午後 招待講演(13:30~)

4. [招待講演] 未定 金子郁容(慶大)

#### 言語・発達

5. 日常会話におけるオノマトペ使用—主観的使用頻度の地域差・使用状況・使用対象—  
○平田佐智子(東大)・小松孝徳・中村聡史(明大)・秋田喜美(阪大)・澤井大樹(イアラボ)
6. コミュニケーション場面における責任帰属判断の発達—接触原理を中心に—  
○石川勝彦(熊本県立大)・孟 ケンイ・橋彌和秀(九大)
7. 日本語と延辺朝鮮語における「依頼-拒絶-承諾」の談話展開について  
張 雪梅(広島大)

#### 身体性

8. 足踏みの自動的同期とコミュニケーションスキル  
○永井聖剛(産総研)・本間元康(国立精神・神経医療研究センター)・熊田孝恒(京大)・長田佳久(立教大)
9. 他者の存在に気づくインタラクションとその過程  
竹内勇剛(静岡大)

##### 24日午前 多人数インタラクション

1. 集団討議における葛藤対処方略と自己肯定感  
○阪田真己子・田中沙織・鈴木紀子(同志社大)
2. 話速変換環境における3人対話の順番交替分析  
○斎藤博人・瀬戸洋紀・徳永弘子(東京電機大)・秋谷直矩(京大)・武川直樹(東京電機大)

#### エージェント

3. 感情の二重経路と海馬に着目した不気味の谷発生メカニズムのモデル化の試み  
○田和辻可昌・村松慶一(早大)・小島一晃(帝京大)・松居辰則(早大)
4. 聴き手の非言語行動と印象評価の考察—高齢者を対象とした傾聴エージェントに向けて—  
○澁澤紗優美・黄 宏軒(立命館大)・林 勇吾(筑波大)・川越恭二(立命館大)

##### 24日午後 認知・感情(13:45~)

5. コミュニケーションを促すための感情状態を用いた記憶想起システムの提案と評価  
○武田十季・熊野史朗・小笠原隆行・浦 哲也・小林 稔・定方 徹・田中智博(NTT)
6. 文字に汚染されない子供たち—視覚認知を応用したデジタルエスペラントの設計と、そのインターフェイスによる情報弱者ケア—  
渡部好美(KBS)
7. プレゼントにおける主観的な価値づけ  
○岸本励季・橋彌和秀(九大)

#### 生体信号

8. 生体信号を利用したALS患者のYes/No意思伝達方法  
○小澤邦昭・仙石淳子・内藤正美(東京女子大)・小幡亜希子・木戸邦彦(日立)・尾形 勇・金澤恒雄(エケル)
9. 映像撮影者の情動体験を記録・共有するための映像撮影システム  
○代蔵 巧・棟方 渚・小野哲雄(北大)・児玉 敬・御子柴憲彦・山下昌哉(旭化成)
10. 会話・安静時におけるてんかん患者の交感神経機能の挙動  
○棟方 渚・櫻井高太郎(北大)・児玉 敬・御子柴憲彦・山下昌哉(旭化成)

#### 意思決定

11. 非ゼロ和ゲームにおけるコミュニケーションの発現  
○祖父江翔太・伊藤 昭・寺田和憲(岐阜大)
12. 提示情報の質と量の制御による対話的意思決定への影響  
○大本義正・笹倉隆史・周藤沙月・西田豊明(京大)

#### 【問合先】

林 勇吾(筑波大)

E-mail: hayashi.yugo.gp@u.tsukuba.ac.jp

平山高嗣(名大)

E-mail: hirayama@is.nagoya-u.ac.jp

◎最新情報は、HCS研究会ホームページを御覧下さい。  
http://www.ieice.org/~hcs/

### ★パターン認識・メディア理解研究会 (PRMU)

専門委員長 鷲見和彦 副委員長 柏野邦夫・黄瀬浩一  
幹事 田中 宏・堀田政二 幹事補佐 島田敬士・井尻善久

### ★情報論的学習理論と機械学習研究会 (IBISML)

専門委員長 上田修功 副委員長 鷲尾 隆・樋口知之  
幹事 杉山 将・井手 剛 幹事補佐 持橋大地・大羽成征

日時 9月2日(月) 9:30~18:30  
3日(火) 9:30~17:15

会場 鳥取大学鳥取キャンパス工学部社会開発システム工学科棟  
2階 21, 23 講義室(鳥取市湖山町南 4-101, アクセス:  
http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=1799 キャンパス  
マップ http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=1797  
岩井儀雄)

議題 機械学習と視覚情報処理の接点, 及び, 社会テーマ: ハイ  
リスク作業支援

2日午前 一般セッション1 (9:30~11:30)

PRMU-1. Study on illumination-insensitive face detection based  
on normalization techniques ○Min Yao・  
Hiroshi Nagahashi (Tokyo Inst. of Tech.)

PRMU-2. Study of Recognizing Spontaneous Facial Expressions  
of a Person who Watches Web News Based on ASM and  
Bayesian Network ○Chao Xu・Jun Ohya (Waseda Univ.)

3. 局所的線形埋め込みを用いた顔表情画像の感情次元当てはめ  
の検討 坂本博康・王 楠 (九大)

PRMU-4. 個人差と個人内変動を分離した統計的顔形状モデル  
小島真一 (豊田中研)

一般セッション2 (9:30~11:30)

IBISML-5. ホモトピー法を用いたロバストサポートベクターマ  
シンの最適化法 ○鈴木真矢・小川晃平・  
竹内一郎 (名工大)・杉山 将 (東工大)

IBISML-6. デルタ法による標準マハラノビス距離の簡便な補正  
法の提案 小林靖之 (帝京大)

PRMU-7. エスコート分布と期待値 田中 勝 (福岡大)

PRMU-8. エントロピーと非加法性 田中 勝 (福岡大)

2日午後 特別講演1 (13:00~15:00)

IBISML-9. [招待講演] 機械学習におけるコストをめぐる話題  
赤穂昭太郎 (産総研)

10. [招待講演] データ駆動型アプローチによる視線・視覚的注  
意の推定 菅野裕介 (東大)

2日午後 テーマセッション (15:15~16:45)

PRMU-11. 映像閲覧行動の時空間ずれ構造モデルを用いた注視  
点予測 ○米谷 竜・川嶋宏彰・松山隆司 (京大)

12. 顔方向の変化に着目した多人数視線推定システムの開発  
高橋和希・竹村研治郎 (慶大)

13. A study on individual difference in visual saliency models  
incorporating human visual field characteristics

Ye Binbin・Sugano Yusuke・Sato Yoichi (Univ. of Tokyo)

一般セッション3 (17:00~18:30)

14. Kalman-filter 予測を用いた特徴点マッチングと Mean-Shift  
探索の統合による広域特徴点追跡 富安史陽・平山高嗣・  
間瀬健二 (名大)

IBISML-15. Enhancing Probabilistic Appearance-Based Object

Tracking with Depth Information: Multiple Object Tracking  
under Occlusion ○Kourosh Meshgi・Yu-zhe Li・

Shigeyuki Oba・Shin-ichi Maeda・Shin Ishii (Kyoto Univ.)

16. 映像からの歩行者の意図推定に必要な要因の検討  
山添大丈・満上育久・八木康史 (阪大)

一般セッション4 (17:00~18:30)

PRMU-17. ワンショット高精細深度画像生成法 ○吉川友樹・  
齊藤友彦・鷲見和彦 (青学大)

18. 協調的アルゴリズムによる自然物のステレオビジョン  
福田保彦・元島晃伸・小栗 清・柴田裕一郎 (長崎大)

PRMU-19. Study of Structure-from-motion Based 3D Recon-  
struction and Surface Mosaic ○Mengyao Duan・

Rong Xu・Jun Ohya (Waseda Univ.)

3日午前 CVIM コメント制度セッション (9:30~11:30)

1. Random Forest を用いた手形状推定と手の動きを考慮したハ  
ンドスナップジェスチャ認識 吉永智明・寺田卓馬 (日立)

2. Tracklet 特徴量と Mean-Shift クラスタリングによる歩行者  
流量推定方式の提案 米司健一・吉永智明・松原大輔・  
額賀信尾 (日立)

3. 文書画像検索による対応テキスト抽出を用いた翻刻文校正支  
援システム 服部雄輝・寺沢憲吾 (公立はこだて未来大)

4. 部分空間法の応用と魅力 堀田政二 (東京農工大)

午前 一般セッション5 (9:30~11:30)

PRMU-5. Solving Overfitting Problem for Viola-Jones Hand  
Detector ○Shuqiong Wu・

Hiroshi Nagahashi (Tokyo Inst. of Tech.)

PRMU-6. 識別器の特徴抽出法としての再利用による新規デー  
タセットへの適合法 ○坂東誉司・竹中一仁・

テヘラニ ホセイン・酒井 映 (アソ)

PRMU-7. 混合確率的主成分分析モデルに基づく特定物体認識  
○高橋隆史 (龍谷大)・栗田多喜夫 (広島大)

PRMU-8. マルチモーダル情報の相互情報量に基づく異常検出  
に関する研究 鎌田智恵 (東大)

3日午後 特別講演2 (13:00~15:00)

9. [招待講演] 人間の内部状態を顕在化する視覚的インタラク  
ション 平山高嗣 (名大)

PRMU-10. [チュートリアル講演] レスキューロボットの環境  
計測と認識技術 大野和則 (東北大)

一般セッション6 (15:15~17:15)

PRMU-11. 運転士訓練シミュレータにおける指差喚呼自動評価  
システムの開発 ○阪口裕章・木村直哉・

林 健太郎 (三菱フジジョン)

PRMU-12. レシピのテキスト及び画像特徴の学習による画像か  
らの素材・調理法の推定 ○数藤恭子・村崎和彦・

鳥村 潤・谷口行信 (NTT)

PRMU-13. ラベル間の階層構造を考慮した Web 画像アノテー  
ション手法に関する研究 ○日高雅俊・郡司直之・

原田達也 (東大)

PRMU-14. Community Discovery in Social Network using a  
LDA-based Network Clustering Approach

○Xiaojun Ma・Yukihiko Tsuboshita (FX)

一般セッション7 (15:15~17:15)

PRMU-15. 監視カメラシステムのための低解像度人体画像の超  
解像に関する検討 ○西堀研人 (名大)・

高橋友和 (岐阜聖徳学園大)・出口大輔・井手一郎・

村瀬 洋 (名大)

16. 薄膜干渉の画像ベース BRDF 推定 小林由枝 (東大)・森本哲郎 (凸版印刷)・佐藤いまり (NII)・向川康博 (阪大)・池内克史 (東大)

17. 対応物体の3次元表現で行う SAD 計算の効果 中島達郎・田中雅也・小栗 清・柴田裕一郎 (長崎大)

PRMU-18. 変形を含む多視点深度画像からの三次元人体モデル生成法 ○金子直史・斉藤友彦・鷺見和彦 (青学大)

◆情報処理学会; コンピュータビジョンとイメージメディア研究会連催

☆PRMU 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月3日(木), 4日(金) 幕張メッセ国際会議場 [締切済]  
テーマ: 大規模データとパターン認識・メディア理解, 地球をとらえる, CEATEC 連携

12月12日(木), 13日(金) 三重大 [9月18日(水)] テーマ: 事象の監視・検出・解析, 安全・安心社会の実現, 若手からの情報発信

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

PRMU 研究会幹事宛

E-mail: prmu-kanji@mail.ieice.org

## ★コンピューテーション研究会 (COMP)

専門委員長 今井桂子 副委員長 伊藤大雄  
幹事 河村彰星・全 真嬉

日時 9月3日(火) 10:10~16:10

会場 鳥取環境大学本部講義棟2階27講義室(鳥取市若葉台北1-1-1. JR山陰本線: 因美線鳥取駅下車, バスターミナル8番乗り場から「若葉台」行きまたは「若桜行き」乗車, 「環境大学前」で下車(約20分). <http://www.kankyo-u.ac.jp/about/access/access/> 名古屋孝幸)

議題

1. An  $O(n \log n)$  Algorithm for the Minimax Regret Sink Location Problem in Dynamic Path Networks with the Uniform Capacity ○Yuya Higashikawa (Kyoto Univ.)・Mordecai J. Golin (HKUST)・Naoki Katoh (Kyoto Univ.)

2. 順列バンディット問題における新しいUCB型アルゴリズム ○渡辺 僚・中村篤祥・工藤峰一 (北大)

3. Oracle Pushdown Automata, Nondeterministic Reducibilities, and the Hierarchy over the family of Context-Free Languages Tomoyuki Yamakami (Univ. of Fukui)

午後 特別企画 国際会議論文紹介(ICALP・MFCS) (13:30~)

4. A Pseudo-Polynomial Algorithm for Mean Payoff Stochastic Games with Perfect Information and a Few Random Positions Endre Boros (Rutgers Univ.)・Khaled Elbassioni (MPI)・Vladimir Gurvich (Rutgers Univ.)・○Kazuhisa Makino (Kyoto Univ.)

5. Hardness of Classically Simulating Quantum Circuits with Unbounded Toffoli and Fan-Out Gates ○Yasuhiro Takahashi (NTT)・Takeshi Yamazaki・Kazuyuki Tanaka (Tohoku Univ.)

6. 帯域幅連続多重彩色の近似アルゴリズム ○小幡祐司・西関隆夫 (関西学院大)

7. 次数指定した最大正則誘導部分グラフ探索問題 朝廣雄一 (九州産大)・○江藤 宏 (九工大)・伊藤健洋 (東北大)・宮野英次 (九工大)

☆COMP 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

10月18日(金) 名工大 [8月5日(月)]

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

河村彰星 (東大大学院情報理工学系研究科コンピュータ科学専攻)  
〒113-8656 文京区本郷7-3-1  
E-mail: kawamura@is.s.u-tokyo.ac.jp

## — 今後の予定 —

## ★マイクロ波・ミリ波フォトニクス研究会 (MWP)

専門委員長 岩月勝美 副委員長 門 勇一・寶迫 巖  
幹事 関根徳彦・戸田裕之 幹事補佐 川西哲也・米本成人

☆MWP 研究会今後の予定 [ ] 内発表申込締切日

11月29日(金) 鉄道総研 [9月8日(日)] テーマ: 次世代交通システムの動向, MWP 技術一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。  
<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合せ先】

川崎邦弘 (鉄道総研)

E-mail: kuni@rtri.or.jp

中村光範 (日産自動車)

E-mail: mitsu-nakamu@mail.nissan.co.jp

三木健一 (古河電工)

E-mail: miki@ie.inf.furukawa.co.jp